

学校教育目標

「人を愛し、自らを律し、広い世界に挑む生徒の育成」
～『志』高く、自由と責任の気風あふれる学校をめざして～

「自主・協同・奉仕・明朗・遵法」を礎とし、「気づき・考え・行動する『若木の精神』」を柱とした教育活動を推進します。優しさで自律する心を育み、個々の能力の向上と心身の健全育成に取り組みます。社会における自らの役割を自覚し、自己実現を目指す生徒を教職員が全力で支え、応援します。

基本方針

- (1) 笑顔とあいさつ、軸の強さと思いやりの心が満ちあふれる生徒の育成に努める。
- (2) 仲間と繋がり、対話を通して考えを深め、自他のために働ける豊かな人間性を養う。
- (3) 「夢」と「志」を持ち、よりよい生き方を求めて挑戦する「勇気」と「決断力」を培う。
- (4) 地域の東中を自覚し、「誇り」を胸に郷土を愛する心を育てる、魅力ある学校づくりに励む。

本年度の努力目標

(1) 【確かな学力】の育成

自発的な思考を促す授業づくりを推進し、確かな学力を育てる。

- ① 学習と行事を両輪として、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。
- ② 仲間との繋がりの中で、対話を通して思いや考えを伝え、深い学びへと導く授業を推進する。
- ③ 体験を通して得た気づきや学びを糧とし、自信を育て、柔軟な発想と学ぶ意欲の向上に努める。
- ④ 校内授業研究の充実、保幼小中の連携を推進し、俯瞰的な取り組みを通じた学力向上を目指す。
- ⑤ 地域の教育力を積極的に活用すると共に、生涯学習を見据えた学習習慣の定着を図る。

(2) 【豊かな心】の育成

人権感覚・人権意識を基盤とした学校文化を創造する。

- ① 互いの個性を認め合い、語り合う、自己有用感の自覚を促す学級づくりを推進する。
- ② 他者への気配りを意識する中で、命を大切に思う心、思いやりの心、異文化を理解する心を育む。
- ③ 生徒の心の声を聴き、支え、導き、応援する、ぬくもりある教職員集団を目指す。
- ④ 差別やいじめ・暴力を許さない、自浄作用をもったあたたかい集団づくりに努める。
- ⑤ 生徒の将来、社会の未来を見据えた福祉教育、環境教育を推進する。

(3) 【健やかな体】の育成

- ① 「早寝・早起き・朝ご飯」運動を中心とした食育の充実、健康的な生活習慣の確立を目指す。
- ② 全教育活動を通じて、「強さ」と「しなやかさ」のある元気な体づくりと体力の向上を目指す。
- ③ SC、SSW、医療・専門機関と連携し、生徒の心身の健全な成長と保全に取り組む。

(4) 【自主自律の精神】の育成

自ら「気づき・考え・行動する」主体的な生徒を育成する。

- ① 自由と責任を正しく理解することを柱として、規範意識の醸成に努める。
- ② 生徒会活動の充実…気づき・考え・行動する「若木の精神」の涵養を促す。
- ③ 自主的な特別活動の充実を図り、ボランティア活動や地域活動への積極的な関わりを奨励する。
- ④ 自らの生き方や進路に対し、夢をもって主体的に考えるキャリア教育の充実に取り組む。

(5) 特別支援教育の充実

- ① 特別な教育的支援を要する個別のニーズに対応する教育環境を整え、全校態勢で取り組む。
- ② 個々の生徒の状況等に応じた指導内容・指導方法を工夫し、計画的・組織的な教育に取り組む。
- ③ 自立して社会参加ができるようキャリア発達の視点を踏まえた指導の充実を図る。

(6) 地域に信頼される、魅力ある学校づくりを進める。

- ① 学校運営協議会、PTAと連携、協力し、生徒の健やかな成長と活力ある学校づくりを目指す。
- ② 学校運営状況等の情報を積極的に発信し、地域からの理解と協力を得られる学校運営を目指す。
- ③ 保護者や地域住民との連携を図りながら、安心・安全な生活環境や学習環境の整備に努める。